



加斗っ子だより

令和3年度 第10号

R4.3.24

文責：田中



10名が巣立ちました！



3月16日に卒業証書授与式を行い、10名の6年生が加斗小学校を卒業しました。学校のリーダーとして活躍してくれたこの1年間の活動を自信に、また小学校6年間の生活を支えてくださった保護者の方や先生方の期待を胸に刻み、中学校へと羽ばたいてくれると信じています。『行け、跳べ、6年生！』

卒業式では「美しい心」に関連して、ふるさと加斗を愛する心と困難に打ち克つ強い心を大切にしてほしいという旨の話をしました。本日24日の修了式では、在校生に幸せに生きるために持っていてほしい美しい心とは何かをテーマに「感謝の心」と「つながる心」の話をしました。ありがとうという感謝の気持ちを常に忘れずに行動すること、また、人とつながることを意識したあいさつを励行すること、これによって幸せを実感する瞬間もきっとあるという思いを伝えました。

今年度、全校での集会を中心に、1年間をかけて「人は幸せになろうと生きている。」そのためには今何をするとういのか、何をしたいいけないのか、ということ話をしてきました。幸せにはいろいろな考え方や感じ方があると思いますが、自分の快樂だけを求めているこの幸せは感じられないということを考えてもらおうとしました。私自身も自分の幸せとは何なのかを追い求め続けて生活しているといったところです。子ども達にすぐに答えが出るような問いではありませんが、常に問い続けてほしいと思います。そして少しでも多くの幸せを実感してほしいと願っています。



私たちも巣立ちます。

今年度末の教職員定期人事異動により、次の5名が転出することになりました。本日、学校では離任式を行い子ども達とのお別れをしました。

保護者の皆様や地域の方々には、大変お世話になりました。ありがとうございました。

